

会議録（要旨）

1. 開会
 2. 委員長あいさつ
 3. 議事
- (1) 市民活動状況調査の実施について

<事務局説明>

資料に基づき、事務局より説明を行った。

<委員からの意見>

- ・ 「問8. 主な活動地域」について、選択肢にやしお生涯学習館付近などであるが、これは施設ごとの利用者数を計りたいのか。
また、福祉の分野では東西南北の4地域、民生委員や町会自治会などでは八條・潮止・八幡の3地域に分けることが多い。令和4年3月に策定された第3期八潮市地域福祉計画では4地域に分けていたので、今回の選択肢も併せたほうが良いのではないか。
⇒ 「問8. 主な活動地域」の質問は、現在、市内で市民の活動の場がどのような分布となっているのか把握するために作成している。
例えば、将来的に市民活動センターが設置された際、八潮駅前を活動の場としている団体が多いようであれば、駅前に支所や出張窓口を置くといった施策への反映が期待される。
また、地域区分など選択肢の項目については、回答しやすい項目に工夫していきたい。
- ・ 「問5. 活動の分野」について、選択肢の内容と順番は何か参考にしているのか。
⇒ この調査票は、長岡京市が過去に行っていた「市民協働きっかけづくりアンケート」を元に、やしお生涯学習館で隔年実施している市民活動団体へのアンケートの質問項目や小委員会での意見を加え、作成している。
- ・ 字が少し小さい。私の団体では、70歳以上の方が読むことを考え、活字の大きさは原則12ポイントとし、最低10ポイントより小さい字は使わないようにしている。
- ・ 現在の調査票では、回答の集計が大変なのではないか。各項目をチェックではなく数字を振り、数字に丸を付してもらうなど、回答しやすく集計もしやすいような工夫が必要ではないか。
- ・ ウェブ回答の回答率はどのくらいを見込んでいるのか。また、紙媒体とウェブでは自由記述欄の文字数制限など異なる部分はあるのか。
⇒ 過去にやしお生涯学習館で行っていたアンケートも紙媒体であり、ウェブ回答の回答率は未知数ではある。
自由記述欄の文字数について、いずれも文字数の上限は考えていないが、ウェブ回答フォームの機能上で制限がかかってしまう場合は、設問6の自由記述欄を使用するなどして対応していただくようにしたい。
また、紙媒体の場合も書ききれない場合は余白を使っただくようにしたい。

- ・ やしお生涯楽習館で隔年実施していたアンケートと今回の調査票では質問項目などに違いはあるのか。
⇒ やしお生涯楽習館で実施したアンケートは、今回の調査票より質問項目は少ない。おおむねA4用紙2枚程度で、市民活動支援コーナーの利用に係る質問を中心に、各々の団体の状況について調査を行っていた。
- ・ 「問27. 活動にどのような影響がありましたか」について、選択肢の中に何かポジティブな影響があると良いのではないか。

<まとめ>

市民活動状況調査（案）について、本日の会議終了後に追加して意見・アドバイスがある場合は、8月3日（水）までに事務局へ連絡するものとする。

本日及び8月3日までの意見を元に、小委員及び事務局で調査票を作成することとする。

4. その他

- ・ 平山委員より
横浜市市民協働推進センター及び横浜市さかえ区民活動センター（SAKAE STA）の視察報告あり。
- ・ 事務局より
 - (1) 「（仮称）運営委員会」について
資料に基づき、事務局より説明を行った。
 - (2) 次回の委員会について
令和4年12月21日を予定

5. 閉会